

3年度予算を 可決

3日間にわたり 延べ211件の質疑 4日目に議員間討議

議案審議

令和3年
3月定例会



予算特別委員会で審査

今回の議会には、令和3年度一般会計・各特別会計・下水道事業会計の予算案が提出されました。町側から議案の提出を受けた議会では、直ちに予算特別委員会を設置し、委員長に榎本義輝議員、副委員長に香取幸子議員を選出。議長を除く15名により、3日間にわたって審査を行い、4日目に議員間討議を行いました。

本会議では、一般会計予算、各特別会計および下水道事業会計について、すべて全会一致で可決しました。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、議場で行われました。

会計名	予算金額	前年度比	
一般会計	144億700万0000円	0.2%減	
特別会計	国民健康保険	35億8918万6000円	1.4%増
	駅西土地地区画整理事業	14億7591万5000円	32.1%増
	介護保険	24億7744万7000円	3.5%増
	後期高齢者医療	7億5974万2000円	3.1%増
	殿ヶ谷財産区	425万8000円	3.3%増
	石畑財産区	1236万6000円	8.5%減
	箱根ヶ崎財産区	787万0000円	2.2%増
	長岡財産区	77万2000円	0.8%減
下水道事業会計	予算金額	前年度比	
収益的収入	11億7368万4000円	8.4%減	
収益的支出	11億3718万7000円	5.0%減	
資本的収入	2億9469万9000円	33.6%減	
資本的支出	5億2465万9000円	13.8%減	

反対討論はありませんでした。



新型コロナウイルス感染症対策でワクチン接種事業も始まる。安心して暮らせる日が1日でも早く来ることを願う。限りある財源を効果的に配分し、未来につながる安心安全なまちづくりが図られることを期待する。

討論(要旨)

賛成

香取 幸子 議員

新型コロナウイルス感染症による未曾有の事態の中、景気の悪化により町の税収は、前年度比5・7%減が見込まれる。地方特例交付金は新たに「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金」が交付される。歳出の主な事業として、ハード事業では、町道3号線無電柱化に向けた測量設計、令和4年3月のリニューアルオープンを目指す図書館の改修工事などがある。ソフト事業では、高齢者の居場所づくり事業、病児・病後児保育利用料補助金が創設される。学校教育ではGIGAスクール構想が始まり、ICT教育の推進が図られる。子どもたちが意欲的に楽しんで学ぶことを期待する。またコミュニティバス運行実証実験、スマートフォン決済アプリによる町税等収納代行業務が始まる。新型コロナウイルス感染症対策でワクチン接種事業も始まる。安心して暮らせる日が1日でも早く来ることを願う。限りある財源を効果的に配分し、未来につながる安心安全なまちづくりが図られることを期待する。

pick up 1 多摩都市モノレール延伸と一体になった企業誘致へ 議案第7号 瑞穂町企業誘致促進条例の一部を改正する条例を可決

提案理由

町の区域内に事業所を新設する企業に対する奨励措置の期限を延長し、及び対象者の要件等の規定を整備するため。

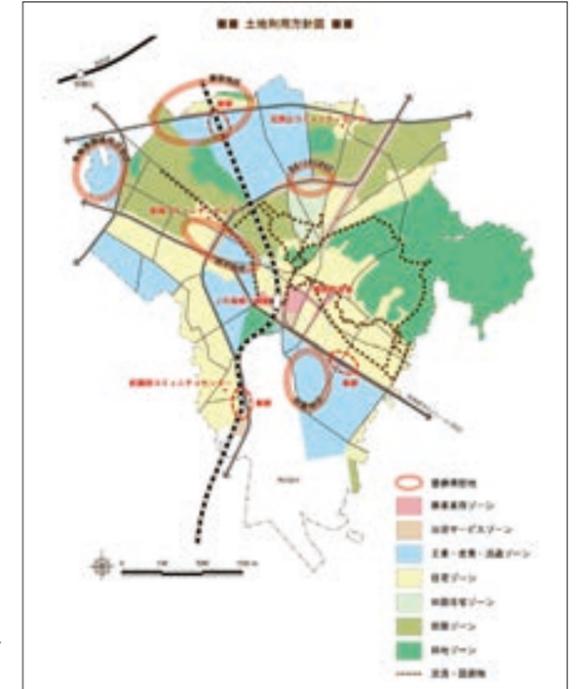
Q 改正の目的は。

A 多摩都市モノレール延伸と一体となった商業業務拠点形成、広域交通の利便性を活用した物流業務地などを目指すため、対象業種を拡大した。また、無秩序な開発防止のために指定地域を設定した。

Q 企業へのPR戦略は。

A 町や東京都企業立地相談センターのホームページのほか、商工会、金融機関を活用して制度周知をお願いする。

改定された都市計画マスタープランの土地利用方針図



pick up 2 福生病院に約1900万円の特別支援金を支出 議案第11号 令和2年度瑞穂町一般会計補正予算(第10号)を可決



毎朝行われているラジオ体操(二本木地区)

Q 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の委託金として約700万円を新規計上しているが内容は。

A 6年度までに全区市町村での実施を目標とする国の施策。高齢者の抱えるフレイルなどの多様な課題に対し、きめ細やかな支援により介護予防に努めるもので、多摩地区では町田市と瑞穂町が先行して行う。

Q 福生病院への特別支援金として約1900万円計上しているが。

A 新型コロナウイルスの関係で営業成績が悪化し数億円の赤字が見込まれた。当初、町では約1億円程度の支出を予想したが、国からの補てん金があり、この金額に圧縮できた。